

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年 月 日

団体名 自然・環境学習実践隊

代表者 秋元 義也

構成員 12人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

身近な自然とふれあう体験活動を通して、自然にどのようにアプローチすることが、地球環境の保全や維持可能な社会の構築につながるのかを考え、環境保全に取り組む意欲を高め、責任ある行動ができる人間育成を目指すことを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
5月18日	岡崎市ホテル学校	市民(講座参加者)	30人	◆令和7年度ホテルマスターファミリー講座 第1回 第1部:「ホテルについて知ろう」 第2部:「春の生き物・植物を調べよう」
6月15日	岡崎市ホテル学校	市民(講座参加者)	30人	◆令和7年度ホテルマスターファミリー講座 第2回 第1部:「ホテルの発光と生息環境を調べよう」 第2部:「ゲンジボタルの観察」
7月14日	岡崎市ホテル学校	市民(講座参加者)	30人	◆令和7年度ホテルマスターファミリー講座 第3回 第1部:「何つの生き物・植物を調べよう」 第2部:「川の生き物を調べよう」
8月3日	岡崎中央総合公園	市民(講座参加者)	15人	◆令和7年度夏休み自由研究講座 第1回 第1部:「自由研究の基礎を学ぼう」 第2部:「生物調査して題材を見つけよう」
8月10日	岡崎市ホテル学校	市民(講座参加者)	30人	◆令和7年度ホテルマスターファミリー講座 第4回 第1部:「自由研究に取り組もう」 第2部:「環境教育プログラム体験・活動のまとめ」
8月16日	岡崎中央総合公園	市民(講座参加者)	15人	◆令和7年度夏休み自由研究講座 第2回 第1部:「自由研究に取り組もう」
11月11日	岡崎中央総合公園	市民(嫩幼稚園 年長クラス)	50人	◆令和7年度自然体験活動 「身近な自然を知ろう」

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもちましたか。

年間を通して身近な自然を題材とした活動を展開し、多くの人に自然や生き物に興味を持ち、自然を守る意識を高めてもらえることができた。

各活動を通し、会員の知識や経験を高めることができた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

各講座は、毎年多くの申し込みがあり関心の高さが感じられる。講座参加者からは、「多くの学びがあり、自然や生き物への興味が増した。」「講座で学んだことを活かして自由研究に取り組み、満足できる内容をまとめることができた。」といった言葉をいただいている。